



議会だより

かわしま

No.124

平成31年1月25日



12月定例会 2~3

委員会の動き 4~5 12月定例会審議結果 6 一般質問 町の考えを問う 7~11

新年の御挨拶



議長 森田 敏男

新年明けましておめでとう
ございます。町民の皆様には、
輝かしい新春を健やかに迎え
られましたことと、お喜び申
し上げます。

昨年中は、皆様方のご支援
により、議会活動に専念し、
行政発展に微力を尽くすこと
ができましたことを、厚くお
礼を申し上げます。

当町を取り巻く状況は、イ
ンター南側開発事業、農地集
積事業、人口減少対策事業な
ど多くの課題があり、二元代
表制の一翼を担う議会の役割
と責任はますます重要なもの
となっております。

町議会としても、町行政へ
の監視機能や政策提言機能の

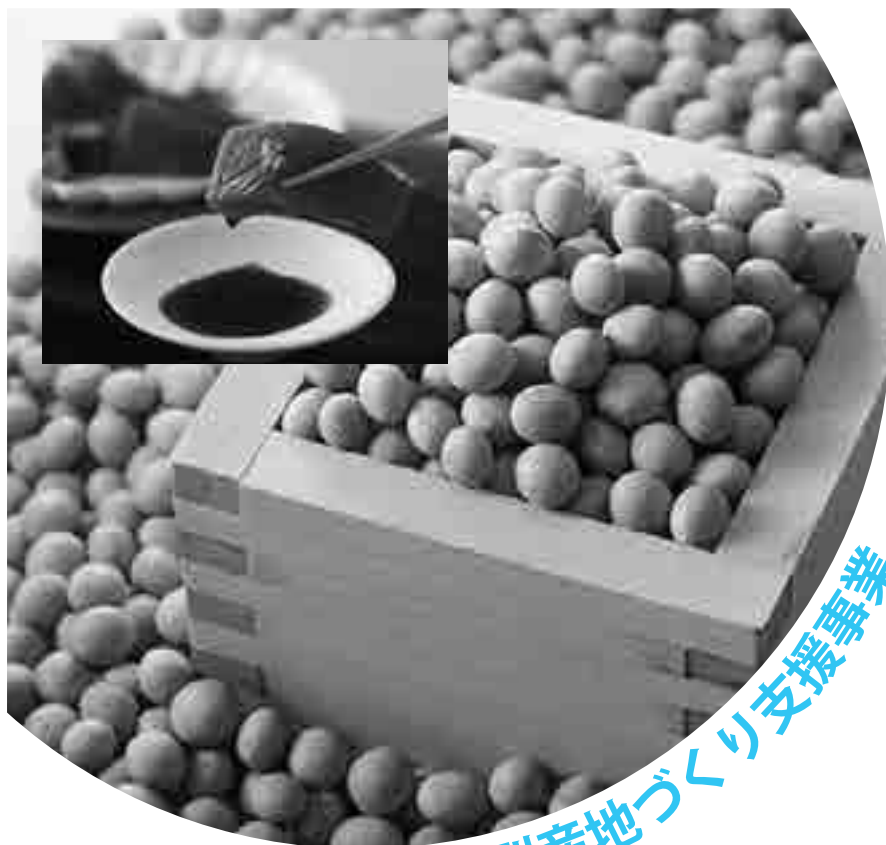
充実強化とともに、更なる議
会改革の取り組みを進め、町
民の皆様のニーズにこたえて
いけるように努力をしてまい
ります。

今年には改元の年でございま
すので、皆様にとって希望の
元年となりますよう、町民の
皆さまの要望をしっかりと受け
止め、議会全員で努力してま
いりたいと存じます。

本年もご指導ご鞭撻のほ
ど、よろしくお願い申し上げ
ますとともに、皆様にとりま
して実り多い年となりますよ
うご祈念いたしましたして、年頭
のあいさつとさせていただきます。



松原議員 小峯議員 栗岩議員 菊地議員 遠山議員 稲村議員
石川議員 小高議員 飯野議員 爲水副議長 森田議長 山田議員 新井議員 道祖土議員



高付加価値型産地づくり支援事業

埼玉県では、県産農産物の競争力強化を図るため、食品会社や医薬品会社等の要望に応え、作物を生産する際に必要な設備の導入を支援する事業を実施しています。このたび町内の農家が生産した在来大豆を、町内の醤油会社に供給する計画があり、同事業を活用したいとの要望があり、県の補助金を受けるため追加補正されました。

12月議会の目玉議案

耐久性向上を行うごみ処理施設

川島町は、平成27年12月1日より埼玉中部資源循環組合に加入しております。埼玉中部資源循環組合は2市6町1村からなるごみ処理を目的とした一部事務組合です。現在、大型の新ごみ処理施設が、平成34年の稼働を目指し計画中です。今回の補正では、町のごみ処理施設の延命のための修繕費が追加されました。



総務経済建設常任委員会

臨時職員の賃金

問 臨時職員の人数と内訳は。

答 臨時職員の追加については、当初予定していなかった育児休業等の職員の補填であり、5人分で約590日を見込み421万3千円となります。

保健センタートイレ改修

問 保健センターのトイレはどのように改修する予定なのか。

答 保健センターのトイレ改修については、1階及び2階のそれぞれのトイレ全てを洋式にする予定です。

高付加価値型産地づくり

問 高付加価値型産地づくり支援事業補助金を活用した大豆の作付について、どのくらいの面積、収量を予定しているか。

答 作付面積2ヘクタールで、収量は1トンを予定しています。

着実に進む町の水害対策



本町は周囲を河川に囲まれており、堤防が決壊したときは、町の大部分が浸水し、大きな被害を生じることが予想されています。そのため、水害に対する予防は特に重要であるとされており、少しずつ着実に進めていくことが必要です。



(ハザードマップのQRコード)

飯島6号雨水幹線

問 地質調査業務委託の内容は。

答 飯島6号雨水幹線については、延長が長いことから、最上流部と中間点の地質調査を行い、より確かな構造計算をするものです。

飯島3号雨水幹線

問 付帯工事の内容は。

答 幹線本体工事において、発進立杭の位置を上流部にずらして施工することとなったため、付帯工事の施工部分が増え土止めの新設や地盤改良を行うものです。

水害対策

問 水害に対する河川改修は市街化地域以外の地域についても検討していただきたい。

答 雨水対策に係る課題を少しずつ解消していきたい。雨水幹線についても市街化区域だけではなく全体として整備していかなくてはならないと考えています。

文教厚生常任委員会

町のごみ処理施設

問 ごみ処理施設を修繕した場合の耐用年数は。

答 焼却炉設備と電気系統等さまざまですが、概ね5年から10年と考えています。

ごみの受け入れ

問 桶川市のごみ処理の受け入れは、どのくらいで、いつまでか。

答 31年4月より、組合が稼働するまでの間、1日あたりパッカー車4台分の受け入れをします。

防犯灯

問 防犯灯設置工事費の追加内容と設置基数と設置場所は。

答 防犯灯設置工事費の単価がこれまでより増額したことから、新たに9基設置するための追加です。場所は中山、三保谷、八ツ保、小見野です。

ゴミ処理施設の未来は

5R 5Rってなに？

- ①Recycle：リサイクル
(資源として再生利用すること)
- ②Reuse：リユース
(ものを繰り返し使うこと)
- ③Reduce：リデュース
(ごみを発生させないこと)
- ④Repair：リペア
(ものを修理して使うこと)
- ⑤Refuse：リフューズ
(ごみになるものを貰わないこと)



町では、ごみの排出量が多いので、町民の皆さまにご協力をいただき減量に取り組んでいます。
5R(リサイクル・リユース・リデュース・リペア・リヒューズ)まで取り組めれば、ごみの減量の可能性はもっと大きくなります。
小さなことの積み重ねが、施設の耐用年数を伸ばします。

松の木の伐採

問 川島中学校の松とヒマラヤ杉は、どのように伐採するのか。

答 根本から伐採する方法です。近隣住民と川島中学校で調整しました。

幼稚園

問 就園奨励費補助金の対象人数は。幼児教育無償化と関連するのか。

答 就園奨励費の国庫補助対象人数は、221名中198名です。23名が補助対象外です。来年10月からの幼児教育無償化は国から通知が正式提示されていませんが、今回の補正予算との関連はありません。

学校給食

問 給食費の追加の内容は。また、繰越ができる許容範囲は。

答 小学校の児童は845人で変更なしで、職員等が15人増。中学校は506人で8人減。職員関係は59人で2人増です。繰越金は40万円程度までと考えています。

各議員の賛否

※「○」は賛成、「×」は反対を表しています。また、「―」は議長もしくは退席のため表決しておりません。

上程された議案	結 果	議 員 氏 名													
		松原謙司	稲村美代子	小峯松治	遠山尚	新井悦子	栗岩輝治	爲水順二	飯野徹也	菊地敏昭	石川征郎	道祖土証	山田敏夫	小高春雄	森田敏男
条例の一部改正															
川島町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	―
町長等の給与等に関する条例の一部改正	可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町一般職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町税条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	―
平成30年度 補正予算															
川島町一般会計補正予算（第3号）	可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町水道事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町学校給食費特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町下水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
町道路線の廃止															
町道路線の廃止について（町道3202号線）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
町道路線の廃止について（町道5201号線）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
町道路線の廃止について（町道5341号線外4路線）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
町道路線の廃止について（町道5422号線外1路線）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
町道路線の認定															
町道路線の認定について（町道1564号線）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
町道路線の認定について（町道3566号線）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
町道路線の認定について（町道5781号線外1路線）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
町道路線の認定について（町道5783号線外1路線）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
人事に関すること															
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
人権擁護委員の推薦について（諮問）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
議員提出議案															
国民健康保険に対する国庫負担の拡充を求める意見書の提出について	否決	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	―
消費税の10%への増税中止を求める意見書の提出について	否決	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	―

（※議員名は、議席順となっております。）

町の考えを問う

町政一般質問要旨 12月6日、7日に一般質問が行われました。

※一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。

栗岩 輝治 議員

- 1 福祉総合相談窓口開設について
- 2 学校施設の体育館の空調設備について
- 3 川島町つばさ南放課後児童クラブ（仮称）について
- 4 障がい者雇用について
- 5 18歳までの子ども医療費の無料化について
- 6 臨時職員の時給アップについて

稲村 美代子 議員

- 1 可燃ごみ20%減量計画について
- 2 企業立地・移住総合相談窓口と移住制度について

松原 謙司 議員

- 1 健康増進について
- 2 災害発生時の避難所運営について
- 3 農業研修生の受け入れについて

小峯 松治 議員

- 1 かわみんタクシーの充実等について
- 2 まち・ひと・しごと創生総合戦略について

石川 征郎 議員

- 1 学校のグラウンド整備について
- 2 工業用地の拡大について

新井 悦子 議員

- 1 教育長の抱負について
- 2 公共事業の施工時期の平準化・適正工期について
- 3 風疹予防ワクチン接種の助成について

飯野 徹也 議員

- 1 町政2期目の決意と具体的な重点施策について
- 2 越辺川、入間川流域の河川敷の樹木等の管理について

菊地 敏昭 議員

- 1 平成の森公園とその周辺環境について
- 2 消防水利について
- 3 町のPRについて

問 今年の夏の暑さは、異常だった。町内の各学校校長から意見を伺ったが、何れもエアコン設置については賛同意見だった。

一般町民も、放課後や土日に体育館を利用してはいる。又、避難所にも指定されている。エアコンの設置の考えを伺います。

答 予算の関係もあり、今の所エアコンの設置の考えはありません。今後、実態を把握した上で、調査・研究して行きます。

理科室・音楽室・図工室等の特別教室の設置を優先したい。

問 西中の体育館内の音響設備の改善はどうか。

答 予算面で、優先順位をつけた中で対応して参ります。

問 つばさ南小の学童保育所が、入札不調との事だが、来年4月開設は間に合うのか。

答 11月27日、(株)森田建設と契約が成立し、来年4月開設に間に合わせます。

問 学童入所地区住民への周知・支援員の求人・周囲の安全対策はどうか。

答 つばさ南小の保護者への周知・町の広報等を行います。

支援員の募集も広報等で周知して参ります。

保育所周囲の安全対策は、充分に対応して行きます。

問 埼玉県最低賃金の時給が27円アップした。町の臨時職員の時給アップの考えは無いのか。

答 当町の臨時職員の時給910円は、他の自治体と比べて遜色が無い。時給アップについては調査中です。



西中学校体育館



栗岩 輝治
くり い ち

答 学校の体育館のエアコン設置の考えは、優先順位を踏まえて対応して行きます。

問 事業系一般廃棄物処分手数料の見直しは。

答 2019年10月から施行予定。



稲村 美代子
いなむら みよこ

(可燃ごみ20%減量計画)

問 平成28年度のごみ処理経費は約3億円、町民1人当たり約1万4千円ですが、平成30年12月現在は。

答 まだ年度途中であり、単純に比較はできませんが、ごみ処理経費は約3億2千万円、町民1人当たり約1万5千円です。

問 「ごみ減量化説明会」が本年9月で終了したとのことですが、説明会の回数、参加人数、住民から出た主な意見は。

答 49会場で1402人です。主な意見はプラ製や紙製容器の出し方、ごみ袋の有料化等です。

問 本年8月21日に町長より「事業系一般廃棄物処分手数料の見直しについて」という諮問が提出されましたが、具体的な内容について伺います。

答 平成27年度からごみの手数料の見直しが検討されてきましたが、今回、環境センターに搬入される事業系ごみ70キロまで無料を有料化し、料金の改定を行うものです。審議会の答申、

例規審査会、議会の承認等を経て、2019年10月から施行の予定です。

(企業立地・移住総合相談窓口と移住制度)

問 本年9月から企業立地や移住等の相談にワンストップで応じる窓口が農政産業課に設置されましたが、具体的な内容は。

答 企業立地や移住の場合、様々な課が関係してくるので、窓口で一括して相談を受け、相談者の利便をはかるものです。

川島町可燃ごみ20%減量化計画

「町民みんながチャレンジ！町のごみを20%減らそう！」



町民ぐるみでごみ減量化を

問 避難所の開設や運営の流れは。

答 避難所自身による自主組織で運営。



松原 謙司
まつばら けんじ

(健康増進について)

問 特定健診の受診率の推移は。

答 平成25年度43・6%、29年度49%で、毎年増えています。

問 健康筋力アップ教室の内容は。

答 個別の運動プログラムを作成し、有酸素運動を実施。個人の成果はパソコン等で見える化を図っています。運動指導士が個々に応じたアドバイスをしています。

(災害発生時の避難所運営について)

問 避難所の開設や運営の流れはどのようになっていますか。

答 避難者自身による自主組織で構成された運営組織により、避難者が避難所を運営します。

問 避難所開設、運営の訓練は。防災訓練の中で避難所開設訓練を行っております。今後はHUG訓練の実施を検討します。HUG訓練とは。



訓練により防災意識の向上を

面図に適切に配置できるか、さまざまな出来事にどう対応していくか疑似体験するゲームです。(農業研修生の受け入れについて)

問 研修希望者と受け入れたい農家をマッチングする体制は。

答 地域指導農家や農業委員に、研修受け入れ可能な農家がいなか情報提供を依頼しています。

問 外国人技能実習生の状況は。

答 受け入れ農家数は2戸で、人数は2人です。

問 本町も高齢化率31.6%（平成29年度）と上昇傾向にあり、高齢者のいる世帯も50%以上と高い。高齢者の足の確保としてかわみんタクシーは、利用者が上昇しており成功例と思われる。現状と課題は。

答 登録者数は、11月末現在で2275人。1日の平均利用者は45人。運行台数は5台。町負担は、年間1500万円程度と見込まれます。課題は、町負担の増加ですが、運行内容を逐次検討し、持続可能な公共交通となるよう考えています。

問 財政負担が大きいとの事情も理解できますが、更なる充実をとの声もあります。病院を北里メディカルセンター、東松山医師会病院、東松山病院などの追加、また駅まで行って欲しいとの声もあるが可能なのか。

答 そのような声も聞いておりますが、レセプト件数の多い順で4つの病院を決めた経緯があります。また駅への乗り入れは、バスとの関係もあり少し我慢し

問 かわみんタクシーの更なる充実を。

答

皆様の意見を踏まえ、検討して行く。



好評のかわみんタクシー

ていただきたい。今後も拡充については、皆様の意見を踏まえ、また財政負担も考え、地域公共交通会議で検討して参ります。

問 タウンプロモーションは、ホームページでの閲覧回数は上昇し良好だが、他市等へ出向いの魅力発信の今後は。

答 継続して行くことで効果が現れるものと思っております。今後も、町外・県外のイベント等に積極的に参加して、まちのPRに取り組んで参ります。

（グラウンド整備について）

問 中山小学校のグラウンドはコンディショニングが悪く、整備を早急に講ずる必要があると思っております。

答 平成13年に集水ますの布設と土壌改良等を実施したが、過去の実績を踏まえ、暗渠排水の改修が教育委員会としても必要であります。教育環境の充実や、安全・安心な学校生活が出来ると、排水機能が低下をし、グラウンドが利用しにくくなっている現状と、小学校は地域の皆さんにも学校開放の観点から利用いただいております。子どもが利用することを基準に、設置者として、学校教育に支障が生じないよう、一つの方向性を出し対応して参ります。

（工業用地の拡大について）

問 町の工業用地に関するポテンシャルは高く、企業活動の活性化による用地不足が生じており、戸守地区の工業用地の拡大は必須な事と思われませんが町の考えを伺います。

問 中山小学校のグラウンド整備について。

答

学校教育に支障がないように対応して参ります。



整備が待たれる中山小学校の校庭

答 戸守地区の西の東松山地区に、大型商業施設、また407号線のバイパスも整備が進み、非常に交通アクセスも良好な事は、承知しております。現在町は、インターチェンジ南側開発を最重要政策として進めており、これからも、積極的な企業誘致は、重要であると考えております。自主財源を確保の為、法人税や固定資産税の増加、また雇用の創出となる働く場所の確保が図れるよう取り組んで参ります。

問 中村教育長2期目の決意は。

答 生涯学習・生涯スポーツの充実と、学力向上等の推進。

問 平成30年10月4日に2期目に就任されました。教育長の決意は。

答 昭和52年「川島町スポーツ都市宣言」、平成4年の「生涯学習推進のまち宣言」の精神を踏まえ、新しい時代にふさわしい生涯学習、生涯スポーツを充実させます。また、グローバル社会、AI社会など変化の激しい社会を生き抜く子ども達を育てるため、自分の頭で考え行動し、問題を解決できる質の高い学力を身につけるよう卓越した指導力を持つ教員を育成します。また、川島らしい小中一貫教育の在り方を明確にしていきます。

問 公共工事の平準化の効果は、仕事量の偏りを解消し、工事量の安定をもたらすことです。人材確保や、建設業界の経営の健全化や労働者の処遇改善になります。町での公共工事の現状は。

答 事業の計画的な発注や前年度に設計積算を完了させて、早期発注で平準化に取り組んでいます。適正な工期設定も請負業



新井悦子
あら 悦子

者指名委員会、促進を図っています。

問 風疹患者数が例年の20倍増えた事による町での対応は。

答 妊婦が風疹に感染すると先天性風疹症候群のお子さんが産まれるリスクが高くなるため、11月26日より、風疹予防ワクチン接種助成事業を開始しました。助成額は、1回一人3000円です。



風疹予防ワクチン接種

問 町長の目指す町の未来は。

答 LRTの走る緑の街・川島。

問 (町政2期目の重点施策について)

答 9月議会的一般質問で、町長は2期目に挑戦する決意を明らかにしたが、具体的な施策について伺う。

1、20年30年先を見据えた政策
2、1期目からの重点政策
3、新たな挑戦

答 LRT次世代型路面電車の導入推進、県道川越栗橋線バイパス建設推進等は、夢のような話だがひとつずつしっかりと前に進めていきます。インター南側開発や、人口減少対策について、次の4年間で目鼻がつけられるようにします。また、今の時代はIOTやAI等の進展による第4次産業革命、デジタルエコノミーの潮流になっており、大きく変化する時代の中で町がなすべきことは何か、何ができるかをしっかりと考え、施策を進めていきます。

問 (入間川流域河川敷の樹木管理)

答 入間川流域の河川敷では、近年樹木や竹が繁茂して森や竹林が各所に見られる。増水時の流



飯野徹也
いの 徹也

下障害となるのではと感じるが、国、町はどの様に考えているのか。

答 国管理区間の河川敷の樹木管理は荒川上流事務所が河川巡視などで状況を把握、流下障害となっていると判断した時は、調査対象としています。町としても状況が確認され次第、国への情報提供、対応調整をします。

問 町は、現状が問題ないと考えているのか。

答 適切な管理を国に働きかける。



宇都宮市と芳賀町をつなぐLRT

公園の位置づけを考え
一大リニューアルをしたい。

答

平成の森公園と周辺環境は。

問

問 平成の森公園とその周辺環境はいつ、どの様に出てきたか。
答 昭和63年ふるさと創生事業の一環として、平成元年計画決定され、総額27億1千万円で平成8年4月に供用開始となり、完成から22年以上が経ち病院の建設や役場本庁舎移転により様変わりをしています。
問 公園内のバリアフリーの考えは。
答 老朽化した公園施設の改修時にユニバーサルデザインの考えで実施します。
問 駐車場の考えは。開園時との違いは。
答 イベント時には不足で、周辺の駐車場を借用し、対応しています。
問 他市町村の園児たちが来園し、バスが公園南側道路に駐車していますが、町の対応は。
答 いこいの広場、川中北側の駐車場への指導を行っております。
問 平成の森病院西側から川中正門の間の町道2-16号の拡幅の考えは。



菊地 敏昭
きく ち とし あき



一大リニューアルに

答 平成の森公園の位置づけを一からよく考えて、周辺の土地利用、また交通アクセスも見直した中で検討します。
問 川島町土地改良区と町は、消防水利として防災協定の考えは。
答 自然水利は有効な資源です。今後川島町土地改良区と協議します。
問 合同就職面接会の結果は。
答 町内事業者16社が参加し、求職者55名で、23名採用になりました。今後も雇用の場の創出に努めます。

議会運営委員会行政視察報告

平成30年10月25・26日 山梨県身延町・神奈川県大井町

山梨県身延町の議会活性化

身延町議会は、議会の活動原則を、①公正性・透明性を確保し、町民に開かれた議会を目指す。
②町民のニーズを的確に把握し、町政に反映させる議会に努める。
③町民参加の意欲を高める議会運営を行う。の3つを柱としています。

この3つを達成させるための取り組みとして、議員全員による議会報告会の開催や、各種団体との意見交換会の実施、議会報の充実、議会基本条例の制定に向けての活動等、議会活性化に取り組んでいました。

神奈川県大井町の議会活性化

大井町議会は、円滑な議会運営を導くため、平成20年9月に議会基本条例を議会で可決し制定しました。議会基本条例は、議会運営及び議員活動の基本的事項を定め、議会の行政監視機能を充実させるとともに、町の将来像や課題に対し、町民の意思を的確に反映できる議会を確立することを目的としています。このように大井町議会では、議会基本条例を制定して円滑な議会運営の確立や、議会報告会や

委員長の所感

中学生議会などの実施により、議会の活性化に取り組んでいました。

川島町議会においても、町民の意見を反映するために、各常任委員会の所管する関係団体との意見交換会や、公正性・透明性を確保するための議会動画のインターネット配信、地方自治への関心、選挙年齢の引き下げ等を勘案した中学生議会の開催など、今後この研修を参考として、議会運営の活性化に取り組んでまいりたいと思います。



身延町での研修

川越地区消防組合議会

菊地敏昭
飯野徹也
小峯松治

第3回定例会が平成30年10月2日開催されました。

上程されました議案は、議案第10号、議案第11号の2件です。

議案審議の前に、閉会中の継続審査となっていた消防庁舎及び訓練施設等に関する特別委員会の委員長より、審査についての経過並びに結果が報告されました。特別委員会としては、今後継続審査とすることに決しました。

議案第10号は、平成29年度川越地区消防組合一般会計歳入歳出決算認定についてです。

平成29年度一般会計予算総額53億6256万1千円に対する決算額は、歳入53億3962万1千円、歳出53億865万7千円、歳入歳出引差引残額3096万4千円とするも

のです。全員賛成で原案認定されました。

議案第11号は、川越地区消防組合において制定すべき条例のうち川越市条例を準用する条例の一部を改正する条例を定めることについてです。

改正の趣旨は、平成31年4月から東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に本組合職員を派遣するに当たり、所要の改正をするものです。全員賛成で原案可決されました。

続いて追加議案として、同意第1号公平委員会委員の選任についてが提出され、公平委員会委員 清水昇氏が全員賛成で再任されました。(小峯)

議会日誌

11月

- 3日 生涯学習市民ふれあいフェスティバル
- 22日 議会運営委員会
全員協議会
- 23日 農業商工祭
- 30日～7日 12月定例会

12月

- 7日 全員協議会
議会報編集委員会
- 21日 議会報編集委員会

1月

- 5日 消防出初式
- 8日 議会報編集委員会
- 13日 成人式
- 24日 川島町賀詞交歓会

表紙解説

昨年末、町内スポーツ少年団の第39回駅伝競走大会が、平成の森公園で開催されました。当日は、強風と寒さの厳しいコンディションの中、32チーム総勢260人の選手が参加し、激走しました。

小学校3年生までは、800m走に70人の方が参加。

普段、選手の皆さんは、走り慣れていますが、駅伝競走なので、チーム力が試される機会でした。

当日は、日頃からスポーツ少年団を指導、援助されている72名の方々が、運営に協力されていました。

(写真・文章/栗石)

次回3月の定例会

3月1日(金)

開会予定です。

編集後記

「ご愛読いただきましてありがとうございます。」

平成時代最後のお正月も天候に恵まれ、穏やかな新春を迎える事ができたと存じます。

今回は、表紙写真の背景を新春らしく梅で彩ってみました。

さて、当委員会では、議会だよりを年間4回の発行をさせていただいてありますが、より一層解り易くご覧いただけますようお願いを込め、No.121号(4月発行分)より全紙面のリニューアルを行ってから1クールが経過致しました。

今の編集委員で発行させていただくのは次号で最終となりますが、皆様の励みの言葉を糧に最後までしっかりと努めさせていただきます。(為水)

議会報編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 為水順二 |
| 副委員長 | 栗山輝治 |
| 委員 | 遠山尚治 |
| 委員 | 小松美代子 |
| 委員 | 稲村松司 |
| 委員 | 森田敏男 |
| 相談役 | |